経団連グローバル人材育成スカラーシップ
2027年度奨学生募集要項

2026年6月
公益財団法人 経団連国際教育交流財団

(一社)日本経済団体連合会（以下、経団連）が協力して運営している（公財)経団連国際教育交流財団[1]では、将来、グローバルなビジネス領域で活躍する意志を持つ学生を対象とした「経団連グローバル人材育成スカラーシップ」の奨学生を募集します。

１．応募資格

(1)**将来、グローバルなビジネス領域での活躍を目指すとともに、日本の経済社会の発展にも貢献する意志もしくはビジョンを有する者。また、チャレンジ精神が旺盛で、留学を通じて、外国語によるコミュニケーション能力や、異文化・社会への適応能力を向上させる意欲がある者。留学で得た学びを将来のキャリアに活かしていくビジョンが明確である者**

(2) 日本国籍を有する者、または日本への永住が許可されている者

(3) 応募時に、財団の指定する日本の大学[2]の学部２年、３年、４年生[3]または、大学院博士前期課程（修士課程）１、２年生の学生

(4) 交換留学、認定校留学、協定校留学、私費留学等で、2027年度中（2027年４月～2028年３月）に留学を開始し[4]、海外の大学・大学院に約１年間（８ヵ月以上１年未満）留学する者。ただし、理工系専攻者については、６ヵ月以上１年未満の期間、海外の大学等の研究室で研究する者や海外の大学の講義等を受講する者も応募可

(5)大学および大学院において取得した単位のGPAがそれぞれ2.0以上である者[5]

(6) 海外留学にあたって他の奨学金を受ける予定のない者（併願は可）

２.奨学金の支給内容

留学期間の奨学金として、一人200万円を支給（留学先大学からの受入決定後に一括支給)。使途は限定せず、留学中に自己研鑽や見聞を広め多様な経験を積むための資金とする。

３．採用人数　20名

４．応募方法

奨学生への応募を希望する学生は、下記URLよりインターネット上の応募シートに

必要情報を登録する

応募受付期間：2026 年 8 月 4 日（火）～10 月 7 日（水）

ＵＲＬ　**https://idc.disc.co.jp/keidanren/scholarship/**

５．選考方法・スケジュール、および提出書類

（１）第一次選考（書類選考）

提出された応募シートの記載内容に基づき、書類選考を実施

第一次選考の合否は、11 月上中旬に、電子メールにて通知

（２）第一次選考合格者の必要書類の提出

第一次選考合格者は、11 月下旬までに下記の書類を郵送にて提出すること

（書類の提出期限については、第一次選考の合否通知の際に連絡）。期限までに提出できない場合は、原則として第二次選考の受験資格を失う。

① **願書**（11 月上中旬に書類選考合格者に所定の願書書式を事務局より送付）

② **大学、大学院の学業成績証明書**（大学入学以降現在までの全ての成績を含むもの）

③ **学部長、学科長、研究科長、指導教官のいずれかによる推薦状**（1 通）
＊ 日本語、A4 版片面、横書きで 1 枚以内

④ **英語検定試験（TOEFL または IELTS）の顔写真入り成績証明書の写し**（２年以内に受験した試験の成績証明書に限る。TOEFL ITP の場合は、顔写真入りでなくても可）

<注>要件は、TOEFL iBT 61 点（MyBest スコアでも可）（ITP 500 点）または IELTS 5.0 点

（３）第二次選考（個人面接）

① 日時：2026 年 12 月 18 日（金）（１日程、対面）

② 場所：経団連会館（東京都千代田区大手町１－３－２）
（詳細は、第一次選考合格者に 12 月上旬、事務局より電話で通知）

③ 選考結果：個人面接の結果は、12 月下旬までに電子メールで通知

※ 通知後、２週間以内に奨学金を受給する旨の返信および奨学金振込みのための銀行口座情報を送付すること

（４）最終合格に向けた必要書類の提出（2027 年１月以降、メールにて提出）

① 誓約書

② 留学先大学・大学院の入学（受入）許可書の写し

（５）最終合格

（４）の必要書類が全て提出された段階で最終合格となり、正式に奨学生として採用する（提出期間内に提出できない書類がある場合は不合格）

６．その他（奨学金を受けて留学する学生への留学前・留学中の助言・支援）

① ＳＮＳ等を活用して留学準備を支援するほか、留学中は、現地での生活や大学での学業等について報告を受けるとともに、関連情報の提供や助言を行う。

② 留学開始前に課題共有会を開催し、奨学生間の交流を図るとともに各自の課題を把握し、留学中の学習内容・経験がより充実したものとなるよう指導・助言する。

【奨学生の応募・選考に関するお問い合わせ先】

経団連グローバルスカラーシップ事務局

TEL (03)6361-2792（平日 9:30～17:30）

E-Mail: keidanren@disc.co.jp

[1] 経団連第二代会長の故石坂泰三氏の業績を顕彰し、教育面における国際交流を通じて、わが国と諸外国との相互理解を促進することを目的に 1976 年に設立された財団

[2] ［募集対象校一覧］
北海道大学、東北大学、筑波大学、埼玉大学、千葉大学、お茶の水女子大学、東京科学大学、東京外国語大学、東京海洋大学、東京藝術大学、東京大学、一橋大学、横浜国立大学、新潟大学、金沢大学、信州大学、静岡大学、名古屋大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、京都工芸繊維大学、京都大学、大阪大学、神戸大学、奈良女子大学、奈良先端科学技術大学院大学、岡山大学、広島大学、愛媛大学、九州大学、長崎大学、熊本大学、鹿児島大学、
宮城大学、国際教養大学、会津大学、東京都立大学、大阪公立大学、北九州市立大学、
青山学院大学、学習院大学、慶應義塾大学、国際基督教大学、芝浦工業大学、上智大学、創価大学、中央大学、東海大学、東京理科大学、東洋大学、日本女子大学、法政大学、武蔵大学、明治大学、立教大学、早稲田大学、金沢工業大学、中京大学、京都産業大学、同志社大学、立命館大学、関西学院大学、関西大学、神戸学院大学、福岡大学、立命館アジア太平洋大学

以上 66 校

[3] 学部が４年制の場合は、卒業、留年あるいは修士課程への進学いずれも可。学部が６年制の場合は、４、５、６年生を対象とする。

[4 i] 留学先大学の講義、研究室における研究開始日をもって留学開始時とする。
[4 ii] 留学先の検討にあたっては、留学開始が原則 2027 年４月～2028 年３月となるよう、各国の学期制を確認し、計画をたてること。なお、留学先の学年暦の都合により開始が上記期間外となる場合は事前に事務局まで連絡のこと。

[5] 大学および大学院において取得した単位の GPA がそれぞれ 2.0 以上であること。
以下の方法で計算すること。
（成績が 100 点法の場合には５段階評価を用いて計算すること）

	成績評価（ポイント）				
４段階評価	―	優・A 100～80 ＝ 4.0	良・B 79～70 ＝3.0	可・C 69～60 ＝ 2.0	不可・D／F 59 以下 ＝0
５段階評価	100～90 ＝4.0	89～80 ＝3.0	79～70 ＝2.0	69～60 ＝1.0	59 以下 ＝0
５段階評価	S＝4.0	A＝3.0	B＝2.0	C＝1.0	F＝0
５段階評価	A＝4.0	B＝3.0	C＝2.0	D＝1.0	F＝0

GPA＝(＊＊科目のポイント数×科目の単位数)＋(＊＊科目のポイント数×科目の単位数)＋…
総単位数

以　上